



セーフコミュニティ郡山
2018.2.2 国際認証取得

セーフコミュニティ通信 第18号

2019(令和元)年10月発行



総合防災訓練でセーフコミュニティをPR

-防災・環境安全-

令和元年8月31日(土)、市内一斉の総合防災訓練が実施されました。中央会場の桑野小学校には、市民約2,000人が参加しました。(市内全体で約5,000人参加)

活動展示コーナーでは、郡山市のセーフコミュニティ活動の取組についてチラシ・ポスター等で紹介し、セーフコミュニティパンフレットや交通安全のための反射材等を配布しました。

【活動展示コーナーの様子】



日頃から非常食を確保しておきましょう



～総合防災訓練は市、消防団、自主防災組織及び市民が一体となって実施されました。～

【主な体験コーナー】

- ・VR消火体験・AED操作体験
- ・災害時に役立つ手話体験
- ・避難所運営ゲーム(HUG)
- ・妊婦体験 など

自主防災組織による初期消火訓練や煙テントにおける耐煙体験、郡山市気象アドバイザーに就任した斎藤恭紀気象予報士による気象防災セミナーなど様々な訓練が実施されました。



【災害時に役立つ手話体験】



【自主防災組織による初期消火訓練】



【煙テントにおける耐煙体験】

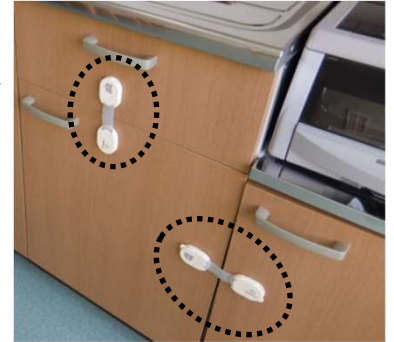
**こどもをけがから守る＝予防救急＝**

-こどもの安全-

自宅内の危険箇所△を見つけましょう！

2014（平成26）年から2018（平成30）年に一般負傷によって救急搬送された乳幼児（0～6歳）のけがや事故の発生場所をみると、全体の**70%**が住宅で発生しています！
住宅内でのこどもの事故を防止するために、これらのこと等をチェックしてこどものけがや事故を未然に防ぎましょう！

- ✓ 引き出しやトイレのふた等に事故防止用のストッパー[※]をつける。
※100円均一ショップ、ホームセンター等で購入できます。
- ✓ ドアを開け閉めするときは、こどもの手や足の位置を確認する。
- ✓ 浴槽に水をためたままにしない。
- ✓ テーブル上の安全性を高める。
- ✓ ベランダや窓際に高さのあるものを置かない。

**①テーブル上**

小さなお子さんは、テーブルクロスの端を引っ張ってしまい、重いものや食器を倒し、けがをする恐れがあります。なるべくテーブルクロスは使わないようにしましょう。また、テーブルの角をカバーで保護すると、けがの予防に有効です。

①

**②ベランダや窓際**

ベランダや窓際に、踏み台になるもの（エアコンの室外機や雑誌の束など）があると、お子さんが登り、ベランダの柵などを超えられるようになってしまい、転倒や転落の危険があります。ベランダや窓際には、高さのあるものは置かないようにしましょう。

②



ニコニコこども館（郡山市役所西庁舎西隣）の4階「事故予防モデルルーム」において自宅でのけがや事故が起こりうる状況を再現していますのでぜひご来館ください！

予防救急サポーター養成講習会のお知らせ

救急事例を交えながら、身近に潜むけがや病気につながる危険を知り、予防方法などが短時間（30分）で学べます。

さらに、地域やご家族などの身近な人に予防救急を広めて、地域の救急医療に貢献しませんか？
受講をご希望の方、詳しい内容を知りたい方は、最寄りの消防署へお問い合わせください。

郡山地方広域消防組合は、けがや病気などを予防する「予防救急」に取り組んでいます



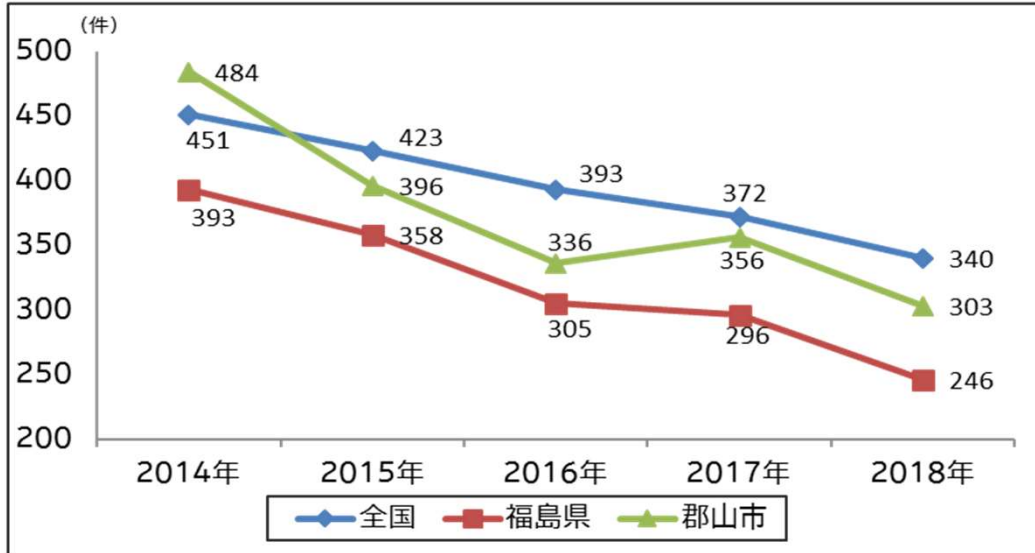


データから郡山をみてみよう②

-交通安全-

2018年度に実施した地域診断の人口10万人あたりの交通事故発生状況を見ると、2017年に増加しましたが、減少傾向が続いています。また、2015年以降は、全国より下回っていますが、福島県を上回った状態が続いています。

【交通事故の発生状況（人口10万人あたり）】



警察庁「警察白書」、福島県警察本部・郡山警察署・郡山北警察署「交通白書」より

2018年度に実施した市民意識調査結果や地域診断は、市のウェブサイトで公開しています。



反射材で身を守りましょう

-交通安全- -高齢者の安全-

歩行中の死亡事故は、特に高齢者に多く、福島県内の高齢者の交通事故による死者の内訳を見ると、「歩行者の事故」が全体の38%、時間帯は75%が夜間に多く発生しています。（平成30年）

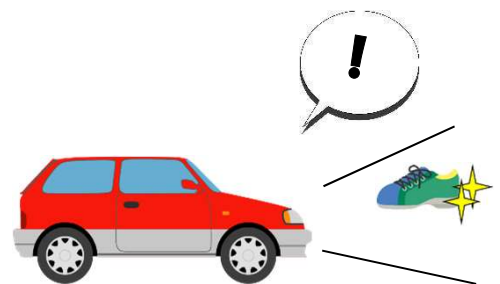
飛行者が目立つ色の服装や反射材を活用することでより遠くから歩行者を確認することができます。反射材を活用して、夜間の歩行者事故を事前に防ぎましょう！



靴用の反射材シールを市役所西庁舎3階セーフコミュニティ課で無料でお配りしています。



車のライトにピカッ！と反射してドライバーにあなたの存在を知らせます！



郡山市からのお知らせ

事業所の安全・安心活動をPRします

セーフコミュニティ活動を通じた「安全・安心なまちづくり」を推進するため、市内で事業所内や従業員、地域に対する安全安心に関する活動に取り組む事業所を「セーフコミュニティ活動推進事業所」として募集しています。事業所の皆様からの申込をお待ちしています。

【申込方法】

参加申込書（市ウェブサイトからダウンロード可）に必要事項を記入し、セーフコミュニティ課へ電子メール、ファクシミリ、郵送又は持参のいずれかの方法でお申込ください。

※申込には一定の要件があります。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。



ツイッターをはじめました！

セーフコミュニティ活動をより身近に感じてもらうために、令和元年9月から、「セーフコミュニティこおりやま」のツイッターアカウントを作成しました。

安全・安心につながる情報やセーフコミュニティ活動の取組事例などを紹介していきます。

アカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします！

名前：セーフコミュニティこおりやま

Twitterアカウント：@sc_koriyama

「セーフコミュニティこおりやま ツイッター」
で検索！

9～11月は、

9月

- ・自転車の安全
- ・自殺対策強化月間（福島県）
- ・交通事故防止の反射材活用
- ・秋の全国交通安全運動

10月

- ・全国労働衛生週間

11月

- ・女性に対する暴力をなくす運動
- ・児童虐待防止推進月間

・などの記事をツイートします！

Safe Community

みんなでつくる安全・安心なまち



セーフコミュニティ郡山



QRコードは
こちらです！

セーフコミュニティの出前講座

無料です



町内会や地域の会合、ご近所の方の集まりなどの場に職員が出向いてセーフコミュニティについてご説明します。

お気軽にセーフコミュニティ課へご連絡ください。電話9 2 4 - 2 1 5 1

説明時間は、

10分～2時間程度まで

対応します！

発行 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 / 2019(令和元)年10月

【お問合せ・連絡先】

郡山市市民部セーフコミュニティ課セーフコミュニティ推進室（郡山市役所西庁舎3階）

電話0 2 4 - 9 2 4 - 2 1 5 1 ファクシミリ0 2 4 - 9 2 1 - 1 3 4 0

メールアドレス safecommunity@city.koriyama.lg.jp



郡山市 セーフコミュニティ

検索

市民意識調査結果、地域診断等のデータがダウンロードできます。